

おおがたれんきゅうちゅう す かた 大型連休中の過ごし方

しりつふじみがおかしやうがっこう
つくばみらい市立富士見ヶ丘小学校

1 安全な生活を送るために

① 交通安全の徹底

- 交通ルールを守り、安全な歩行や自転車を正しく乗りましょう。
※子供だけで学区外へ遠乗りすることは禁止です。
※飛び出しの事故が小学生は最も多いです。気をつけましょう。



- 自転車に乗る場合、ヘルメットを着用しましょう。

参考 ~道路交通法第63条の11 第1項より~

《乗車用ヘルメットに関する規定》

自転車の運転者は、乗車用ヘルメットをかぶるよう努めなければならない。

② 不審者から身を守るために

- 「いか・の・お・す・し」を忘れないようにしましょう。

(ついて行かない・乗らない・大声を出す・すぐに逃げる・知らせる)



③ 外出するときの約束

- どこに、だれと、いつまで、なにをしに、出かけるのかを家族に話してから外出しましょう。
- 子供だけでの遠出はしません。(子供だけで学区外には出ない。)
- 用水路やため池などに子供だけで行ったり近付いたりしません。何かあったときには、

うちの人や近くの大人を頼りましょう。

※5月は水の事故が多発する時期です。十分注意しましょう！



④ 遊びについて

- ゲームやおもちゃの貸し借りをしない。
- キックボード、ブレイブボードなどは道路や駐車場でなく、
ルールを守って許可された場所でしましょう。

2 学習について

- 毎日時間を決めて、計画的に学習しましょう。
※ときには、学習の確認をおうちの人にしてもらいましょう。
- 4月の学習内容をよく振り返っておこう。

3 その他

- 家のお手伝いなど家族の一員としてできる仕事をしましょう。
- 外出する際には「いただきます。」帰宅したら「ただいま。」のあいさつをしましょう。
- バスや電車の中、図書館など公共の場では、マナーを守って行動しましょう。
- インターネットや通信機能のあるゲームは、家の人とルールを決めて使いましょう。